

## 国際看護研究会第7回学術集会（第34回国際看護研究会）

第34回国際看護研究会・第7回学術集会を開催いたします。本年は基調講演の後、さまざまな分野からの21演題発表とワークショップを2つ設けてあります。国際協力活動に関わる看護職または未来の看護職として、演題発表、ワークショップでの活発な意見交換を通しての御参加をお願い致します。

日時：2004年9月11日（土）9：30 - 17：00

会場：独立行政法人国際協力機構青年海外協力隊事務局広尾訓練研修センター  
東京都渋谷区広尾4-2-24 TEL:03-3400-7717

学術集会会長：弘前大学医学部保健学科 山田 智恵里

学術集会テーマ：途上国での公衆衛生活動に関わる看護職の可能性

### 〈プログラム〉

#### 第一会場 3階講堂

9：00 - 9：30 受付（3階講堂）

9：30 - 9：35 開会

9：35 - 10：30 基調講演 途上国での公衆衛生活動に関わる看護職の可能性

座長 森 淑江（群馬大学医学部保健学科）

第7回学術集会会長 山田 智恵里（弘前大学医学部保健学科）

#### 第一会場 3階講堂

10：40 - 11：20 一般演題第一群 「地域における看護活動」

座長： 笹井 靖子（台東保健所）

1. ラオスにおける寄生虫対策活動報告

吉田 いつこ（じゃっど）

2. ニカラグア共和国リバス保健所における産婦カルテの分析から見た地域の特性

菅野 浩子（元JOCV隊員）

3. ネパール精神障害者デイケアセンター支援の報告

天岡 憲子（長岡ヘルスケアセンター）

4. イスラマバードに住むパキスタン女性の家族計画に関する現状

橋本 志麻子（群馬大学大学院医学系研究科）

11 : 25 - 11 : 55 一般演題第二群 「母子保健・助産」

座長：鶴岡 章子（三育学院短期大学）

5. ベトナムの母子保健の国際協力—助産師の卒業後教育での活動報告—

杉山 厚子（札幌医科大学保健医療学部看護学科）

6. ネパールの地方都市におけるANCの実態について

米山 知得子（助産所 サンバハウス）

7. バングラデシュ農村部における伝統的産婆による分娩経過の認識

渡邊 聡子（兵庫県立大学看護学部）

11:55 - 12 : 50 昼食

12 : 50 - 13 : 30 平成 16 年度国際看護研究会総会 第一会場

13 : 35 - 14 : 15 一般演題第三群 「未来の国際看護活動者」

座長：吉野 純子（日本赤十字広島看護大学）

8. JOCV応募説明会の参加者のJOCVへの意識調査

磯邊 厚子（立命館大学先端総合学術研究科）

9. 短期大学部看護学科学生の国際的活動に関する意識調査

大野 夏代（埼玉県立大学短期大学部）

10. 看護学生による国際協力の試み—眼鏡の供与を行なって—

鈴木 沙祐里（東京通信病院）

11. 効果的な国際看護活動に必要な要素—援助者との面接から—

大久保 真紀（聖路加国際病院）

14 : 20 - 16 : 00 ワークショップ 1

「保健師の国際協力—日本での実務との類似点・相違点及び保健師教育の課題」

ファシリテーター兼スピーカー 山田智恵里（弘前大学医学部保健学科）

「保健師の国際協力—日本での実務との類似点・相違点及び保健師教育の課題」

スピーカー 吉田 智子（青森県中南地方健康福祉こどもセンター保健部）

「保健師活動：ジャマイカと日本」

スピーカー 菅野 浩子（岡山県岡山地方振興局保健福祉部（岡山保健所）保健課）

「保健師の国際協力—日本での実務との類似点・相違点及び保健師教育の課題」

16：05 - 16：10 **閉会** 第一会場

16：10—17：00 **茶話会**（どなたでも奮ってご参加ください） 第一会場

## 第二会場 2階大会議室

10：40—11：10 **一般演題第四群 「中国における看護」**

座長： 戸塚 規子（静岡県立静岡がんセンター）

12. 中国の医療事情と看護現状について—鄭州大学第一附属病院を例として—

郭 曉東（信州大学医学部保健学科）

13. 中国河北省唐山市で開催された看護過程学習会を振り返って

辻村 弘美（群馬大学医学部保健学科）

14. 中国における整体看護モデル病棟と一般病棟の看護ケアの質の比較

胡 景萍（群馬大学大学院医学系研究科）

11：20—11：50 **一般演題第五群 「看護管理・看護教育」**

座長： 関 育子（日本赤十字看護大学）

15. メキシコ国の看護教育で実施されている社会奉仕制度の試み

宮越 幸代（群馬大学大学院医学系研究科）

16. 活動報告—ウズベキスタンの病院において新しい勤務体制導入を試みて

竹村 和子（兵庫県立大学看護学部）

17. ベトナム医療機関の独立採算性導入による保健活動への影響に関する研究

中村 勝（山形大学医学部看護学科）

11：50 - 12：50 **昼食**

12：50—13：30 **平成16年度国際看護研究会総会** 第一会場

13 : 35 - 14 : 15 一般演題第六群 「看護ケア・看護指導」

座長：大野 夏代 (埼玉県立大学短期大学部)

18. パキスタン国における看護の役割と社会・文化的背景

永島 美香 (群馬大学大学院医学系研究科)

19. 異文化での看護活動：ニカラグアでの体験を通して

加藤 ひとみ (群馬大学大学院医学系研究科)

20. ニカラグアにおけるラジオ放送を使った妊婦保健指導の試み

西頭 知子 (群馬大学大学院医学系研究科)

21. 生体腎移植術後の看護－ポルトガル語を取り入れたレシピエントの服薬指導－

飯塚 恵理子 (高崎健康福祉大学短期大学部看護学科)

14 : 20 - 16 : 00 ワークショップ 2

「国際看護活動－日本でのキャリアに及ぼした影響」

ファシリテーター 横山裕美子 (鹿児島大学)、 浅野美智留 (福岡県立大学)

スピーカー 杉山 厚子 (札幌医科大学保健医療学部看護学科)

「開発途上国の母子保健活動参加後の日本での活動」

スピーカー 天岡 憲子 (長岡ヘルスセンター)

「国際看護活動－日本でのキャリア形成にどう影響したか」

スピーカー 森 淑江 (国際看護研究会代表)

「国際看護研究会がキャリア形成に果たしてきた役割」

16 : 05 - 16 : 10 閉会 第一会場

16 : 10 - 17 : 00 茶話会 (どなたでも奮ってご参加ください) 第一会場